

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	05	01	02	0402	職業訓練推進事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》  
技術職の人材育成

《事業開始の背景》  
技能職種人材の育成を図るために、事業実施の必要経費を補助金として支援していたが、現在は、職業訓練校の指定管理者となっている当該協会に施設管理に係る経費（1人分の人件費）相応分を補助

《事業概要》  
○花巻職業訓練協会支援  
花巻職業訓練協会事業補助金の交付

市民参画の有無 [ 対象外 ]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
① 長期訓練修了生	人	目標	7	7	
		実績	7	17	
② 短期訓練受講生	人	目標	200	200	
		実績	150	130	
③		目標			
		実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
しごと	商工観光部	商工労政課	久保田謙一	388

		25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費		2,574				
財源内訳	国庫支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,574				

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

- ① 花巻職業訓練協会支援 **2,154 千円**  
 19節 花巻職業訓練協会事業補助金 2,154 千円  
 (※施設管理に係る経費(1人分の人件費)相応分を補助)  
 事業費 25,000千円  
 長期訓練 6,000千円  
 短期訓練 2,000千円  
 一般管理費 17,000千円

訓練科目

長期訓練	短期訓練
木造建築	左官
配管	木工
左官・タイル施工	建築
建築設計	板金
自動車整備	配管
建築板金	造園
土木	OA事務

- ② 花巻職業訓練校管理費 **420 千円**  
 11節 修繕料 420 千円  
 (※高圧気中開閉器交換→電気保安協会より改善指摘)

花巻職業訓練校  
 ■所在地：花巻市二枚橋  
 ■開設日：平成14年4月1日  
 ■管 理：指定管理者（花巻職業訓練協会）

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	05	01	02	0402	職業訓練推進事業

総合計画	政策	地域資源の連携強化で産業振興のまちづくり	施策	雇用サポート体制の拡充による雇用促進
	1		1-5	
目的	技術職の人材育成			
対象	技能職種の職業訓練を必要とする者			
意図	技能職種人材の雇用促進が図られる。			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

○花巻職業訓練協会支援  
花巻職業訓練協会事業補助金の交付

市民参画の有無 [ 対象外 ]

市民協働の形態	<input type="checkbox"/> 共催	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 委託

活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 長期訓練科目数	科目	計画	4	4	
		実績	2	3	
② 短期訓練科目数	科目	計画	6	6	
		実績	6	6	
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 長期訓練修了生	人	目標	7	7	
		実績	7	17	
② 短期訓練受講生	人	目標	200	200	
		実績	150	130	
③		目標			
		実績			

要因分析

達成度  目標値より高い  概ね目標値どおり  目標値より低い

現在の経済情勢や企業景況の低迷が要因として、短期訓練生の受講者は減少傾向にあるが、技能者育成を希望する事業所が増加したことにより長期訓練生が増加している。

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

特になし

目的妥当性	<b>公共関与の妥当性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	ものづくりの基礎となる重要な分野での職業訓練であることから、市の関与が必要である。
有効性	<b>成果の向上余地</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	時代のニーズを注視し、職業科目を見直していくことで、訓練生の増加を見込める。
効率性	<b>事業費・人件費の削減余地</b> <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	施設管理に係る人件費相応分の補助であるため、削減の余地はない。
公平性	<b>受益と負担の適正化余地</b> <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	県及び市の補助金の他は、事業主負担金、会員会費等で運営されており、技能職種を必要とする誰もが対象であり、受益機会は均等である。

《総合評価》…上記評価結果の総括

技能職種の職業訓練を必要とする者を支援するため、事業の中核的な役割を担う花巻職業訓練協会に事業補助金を交付することによって、技能職種人材の育成が図られた。